

令和4年4月28日

新潟市議会議長 古泉 幸一 様

会 派 名 翔 政 会

議 員 名 佐 藤 豊 美

令和3年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 (単位 円)

	金 額	備 考
政務活動費	1,440,000	@120,000×12月

2 支 出 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	48,612	別紙のとおり
研 修 費		
広 報 費	1,383,724	別紙のとおり
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	1,432,336	

3 残 額 7,664円

支出伝票一覧表

会派名	翔政会		議員名	佐藤豊美
支出年度	令和3年度	支出項目	調査研究費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	R4.1.24	インクフィルム代	4,145	12,435×1/3=4,145
2	R4.3.31	令和3年度新潟市議会市政調査会会費	2,167	研修会開催経費
3	R4.4.28	視察旅費	42,300	除く
		小計	48,612	
		合計	48,612	

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤豊美
支 出 年 度	令和3年度	整理番号 (項目別)	/
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和4年1月24日		
支出年月日	令和4年1月24日		
支 出 金 額	4,145 円		
支 出 先	ケースデンキ新潟河渡店		
使 途 内 容	インクフィルム代		
備 考	$12,435 \times 1/3 = 4,145$ $12,435 \text{ 円} \times 1/3 = 4,145 \text{ 円}$		
領収書貼付欄	(調査研究費)		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
 備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用

新製品が安い
K&S ケーズデンキ

お買い上げ明細

2022年 1月24日(月) 14時22分

【お名前】 (3064000041699)

サウトキ

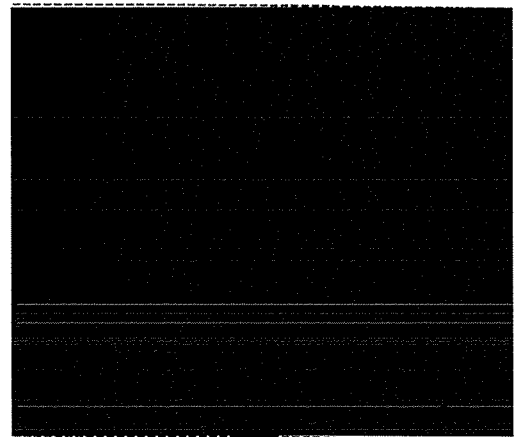
佐藤 豊美

様

会員番号

---<明細>---

1 インクフィルム 持帰
 パナソニック
 4549077330628 KX-FAN190V 10%
 5点 ¥12,435
 5%値引対象



	点/合計	¥15,324
税率別内訳 /	課税対象額 10%	¥15,324
	(内消費税額)	¥1,393

[0153064-015006460-2310004181796]

領収証

2022年 1月24日(月) 14時22分

様

金額 ¥15,324

(内消費税等 ¥1,393)
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥15,324
 (内消費税額 ¥1,393)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

---<決済内訳>---

現金 ¥15,324
 (内消費税等 ¥1,393)

現金お預かり ¥20,325
 お釣り ¥5,001

ケーズデンキ新潟河渡店
 電話番号 025-250-2211


販売担当者

※重ならないように貼付してください。

店コード 2200001530645

売上伝票番号 2310004181796

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤豊美
支 出 年 度	令和3年度	整理番号 (項目別)	2
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和3年4月1日 から 令和4年3月31日		
支出年月日	令和4年3月31日		
支 出 金 額	2,167 円		
支 出 先	新潟市議会市政調査会		
使 途 内 容	令和3年度新潟市議会市政調査会会費		
備 考	研修会開催経費		
領収書貼付欄		(調査研究費)	
<div style="text-align: center;"> <p>領 収 書</p> <p>翔政会 佐藤 豊美 様</p> <p>金 2, 1 6 7 円 也</p> <p>ただし、令和3年度新潟市議会市政調査会会費（研修会開催経費）として、 上記金額を領収いたしました。</p> <p style="text-align: right;">令和4年3月31日</p> <p style="text-align: right;">新潟市議会市政調査会 会長 古 泉 幸</p>  </div>			

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤豊美
支 出 年 度	令和3年度	整理番号 (項目別)	3
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和4年3月29日 から 令和4年3月30日		
支出年月日	令和4年4月28日		
支 出 金 額	42,300 円		
支 出 先	新潟交通㈱		
使 途 内 容	視察旅費		
備 考	[REDACTED] 除く		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 書

BNo. 864515

令和 4 年 4 月 28 日

佐藤 豊美 様
 下記金額正に領収致しました
¥ 44,800 -
 3/29-30 佐渡視察代として

新潟市中央区大野町6番1号
 新潟交通株式会社
 [REDACTED]

発行所
 販売企画課

取扱者印

内、消費税 円を含む 取扱者印なきものは無効

経理46. B 6. 複

翔政会 様

2022年3月29日～30日

佐渡1泊

8名様

新潟交通株式会社

旅行部 旅行販売1課

Tel

担当

ご旅行費用明細書

基本費用	単価	数量	金額	摘要
貸切バス代金(2日間)	149,040	1	149,040	
ジェットfoil代金	6,900	8	55,200	佐渡汽船
フェリー代金	4,870	8	38,960	佐渡汽船
宿泊代金	10,000	8	80,000	たびのホテル
西三川ゴールドパーク	1,000	8	8,000	
佐渡金山	900	8	7,200	
小計			338,400	
その他費用	単価	数量	金額	摘要
小計			20,000	
合計金額			358,400	
				一人あたり
合計金額			¥358,400	¥44,800

※このたびはご用命をいただきまことにありがとうございます。
上記のとおりご請求させていただきます。何卒宜しくお願い致します。

◆振込先

新潟交通株式会社販売推進係

令和4年3月29日(火)～30日(水) 翔政会 行政視察日程

月 日	行 程
<p>3月29日 (火)</p>	<p>新潟港発 ⇒ ジェットfoil ⇒ 両津港着 (新潟交通貸切バス) 7:55 9:02 Tel: 0259-57-5131 ⇒ あいぼーと佐渡 9:30</p> <p>① 広域連携による観光誘客の取り組みについて 9:30～11:00 (説明・意見交換)</p> <p>あいぼーと佐渡 ⇒ 佐和田行政サービスコーナー (佐渡市議会事務局) 11:00 (道中で昼食) 13:00</p> <p>② 拉致被害者に対する対応について 13:30～15:00 (説明・現地視察 (新穂～国府川～真野湾))</p> <p>③ 世界文化遺産登録の取り組みについて (広域観光連携の取り組みについて) 15:30～16:30 (現地視察 (西三川ゴールドパーク))</p> <p>西三川ゴールドパーク ⇒ 宿泊先 16:30 17:00</p>
<p>3月30日 (水)</p>	<p>宿泊先 ⇒ きらりうむ佐渡 8:30 9:00</p> <p>③ 世界文化遺産登録への取り組みについて 9:00～11:30 (説明・現地視察 (きらりうむ佐渡～金山))</p> <p>きらりうむ佐渡 ⇒ 両津港発 ⇒ フェリー ⇒ 新潟港着 11:30 12:40 15:10</p>

参加者：8名

視察（出張）報告書

令和4年3月31日

新潟市議会議長 様

氏名 佐藤 豊美



下記のとおり、視察（出張）が終了したので報告します。

視察議員	金子益夫、佐藤幸雄、佐藤豊美、平松洋一、小野清一郎、佐藤正人、荒井宏幸、林龍太郎
期 間	令和4年3月29日（火）～ 令和4年3月30日（水）
視 察 先	佐渡市
視 察 用 務	(1) 広域連携による観光誘客の取り組み (2) 拉致被害者に対する取り組み (3) 世界文化遺産登録の取り組み
視察先面会者	別紙のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

佐渡市行政視察報告書

【視察日程】令和4年3月29日(火)～3月30日(水)

【視察地】佐渡市

- 【調査事項】
1. 広域連携による観光誘客の取り組み
 2. 拉致被害者に対する取り組み
 3. 世界文化遺産登録への取り組み

- 【面会者】
1. 佐渡市観光振興課 課長 中川 裕二 氏
同 課長補佐 遠藤 隆行 氏
同 交流イベント推進室 室長 齋藤 博文 氏
同 主事 番場 柁哉 氏
 2. 佐渡市総務課 課長 中川 宏 氏
同 拉致被害者対策係長 佐々木 美幸 氏
 3. 佐渡市世界遺産推進課 世界遺産保存係 係長 宇佐美 亮 氏
佐渡西三川ゴールドパーク 営業係 [REDACTED] 氏

調査事項1. 広域連携による観光誘客の取り組み (3月29日)

〈視察目的〉

新型コロナウイルス感染症の影響で、日本全国で観光客数が減少している。新潟県も例外ではないが、今後、人流抑制が緩和されると、新潟駅や新潟空港から多くの方が、佐渡を目指して新潟入りすることが見込まれる。

本市は佐渡の玄関口として、来訪者を一番にお迎えする立場にあり、佐渡市の取り組みと本市の取り組みを組み合わせることで広域で観光客を取り組む仕組みづくりをすることが重要であることから、佐渡市の取り組みを視察した。

〈概 要〉

1. 佐渡市の現状は

○過疎化や高齢化が進行している

・人口：51,910人(令和3年12月末)

※毎年1,000人程度減少している

・高齢化率：41.6%(令和3年9月末) ※全国28.8%

○地域産業が低迷している

・市内総生産：平成16年 2,238億円→平成29年 1,678億円

※560億円の減

○一方で、豊富な観光資源がある。

- ・世界文化遺産へ・・・「佐渡島の金山」国内推薦決定
- ・世界農業遺産（GIAHS）・・・小倉地区の棚田（千枚田）
- ・世界ジオパークへ・・・佐渡小木海岸・神子岩（日本地質百選）
- ・歴史伝統文化・・・鬼太鼓、妙宣寺（日蓮宗佐渡三本山の一つ。日光東照宮の塔を模した県内唯一の五重塔がある。）
- ・豊かな自然・・・杉の巨木群（神秘の大自然）、カンゾウ（大野亀に群生するトビシマカンゾウは絶景）、コブダイ
- ・国の天然記念物トキの野生復帰

2. 佐渡金銀山について

○相川金銀山：戦国時代末～ 金・銀・銅 を採取していた

○鶴子銀山：戦国時代～ 銀・銅 を採取していた

○西三川砂金山：平安時代末～ 砂金 を採取していた

上記三山も含め、佐渡には多くの金銀山、砂金山、銀山、鉛山が分布している。

代表格の相川金銀山は、16世紀末から400年間稼働した日本最大の金銀山である。江戸時代の初めから、幕府直轄の鉱山として世界最先端の技術が導入され、平成元年（1989）の休山までに、金78t（1位九州に次ぐ）、銀2,330t（日本一）、銅5,411tを産出した。

「道遊の割戸」は、江戸時代初期に、その頂部を人の手で掘り進めた露頭掘り跡で、山を斧で2つに割ったように見える姿は佐渡金銀山の象徴となっている。

3. 佐渡で人気の観光スポットは

○構成資産に付随する近代化遺跡

- ・北沢浮遊選鉱場跡・・・日本で最初に金銀鉱石に浮遊選鉱法を採用し、1936年に工場建設に着手、その後大增産計画に伴う設計変更を経て完成。鉱石処理量は、1ヶ月5万トン以上に達し、その設備規模は「東洋一」とうたわれた。
- ・佐渡奉行所・・・佐渡奉行所には、佐渡一国の行政と金銀山の管理を行う機能の他、金や銀を選鉱・製錬する工場（寄勝場）、奉行の住居（御陣屋）があった。現在の建物は復元したもので、建物内の見学ができる。
- ・大間港・・・1892年に完成した鉱山専用の港。金銀などの鉱物の搬出や石炭など生産に必要な物資の搬入用として整備され、コンクリート普及以前に利用されていた、たたき工法の護岸やクレーン台座、トラス橋が現存している。
- ・大立堅抗・・・1877年ドイツ人技術者の指導で開削された貴金属鉱山では日本最初の西洋式堅抗（垂直坑道）。1989年まで使用された鉄骨製檣、捲揚機、コンプレッサーなどが現存している。

○佐渡相川の鉱山及び相川町を中心に発展した町並み

・相川京町通り・・・金銀山が盛んだった頃の繁華街で、相川金銀山と佐渡奉行所を結んだ当時のメインストリート。

・時鐘楼・・・江戸時代に時を告げていた鐘楼は、旧相川裁判所のレンガ塀の通りと共に歴史情緒を感じる。

○廻船業による町民文化のモデル地区

・宿根木伝統的建造物群保存地区・・・北前船で栄えた色褪せない歴史と文化を感じるノスタルジックな町。往時の栄華を知る公開民家「清九郎」や船大工が建造した公開民家「三角家」が有名。

○佐渡金銀山のサイドストーリー

・岩首・・・世界農業遺産に認定されている絶景の昇竜棚田。

・白山丸・・・北前船を復元して展示している。

・弁慶のはさみ岩・・・合格祈願にも人気（絶対落ちない）。

4. 世界遺産登録による来訪者の推移から見えることは・・・

来訪者数の推移を分析すると、A・B・Cのタイプに分けて考えられ、そこから以下の点に着目している。

○タイプA

<特徴> 登録により急増

<主な事例> 屋久島、白川郷

<着眼点> 来訪者数増加によるオーバーツーリズムに伴う弊害が発生したが、予約制の導入により来訪者数をコントロールしている。遺産保存費等へ協力金の充当もおこなっている。美しい自然と文化が共存する景観は人を魅了してやまない。

佐渡市が目標とするタイプである。

○タイプB

<特徴> 概ね堅調に推移

<主な事例> 原爆ドーム、日光の社寺

<着眼点> 世界文化遺産以外にも有名な観光資源が存在している地域の「面」としての魅力を発信している。

○タイプC

<特徴> 登録後に減少

<主な事例> 石見銀山、富岡製糸場

<着眼点> 世界文化遺産登録直後は爆発的に来訪者が伸びたが、その後は年々減少の一途をたどっている。

対策として、世界文化遺産以外の地域資源の魅力発信や、一見するだけでは分かりにくい世界文化遺産の価値に関する丁寧な説明などを行っている。

5. 観光としての課題

- ① 県内の魅力をどのように磨き上げるのか
- ② 広域連携の展開

以上、2点がポイントになっている。

特に②においては、新潟市との連携は欠かせない。

また、離島ゆえに島内へ運べる人数、泊まれる人数にも制限（限界）がある。
具体的な人数としては、

【航路】新潟～両津は、1日あたり約8,000人

（カーフェリー5往復、ジェットフォイル5往復にて）

直江津～小木は、1日あたり約500人

（ジェットフォイル2往復にて）

【宿泊】島内の宿泊人数は、1日あたり約3,500人

（宿泊施設は約150軒、部屋数は約1,800室、1部屋2名利用）

世界文化遺産登録後は、国内外から多くの観光客が訪れ佐渡島内だけでは宿泊者に対応しきれないと思われる。

ここで、新潟港佐渡汽船ターミナルがある新潟市が、宿泊者の受け皿としての役割を果たすことになる。

6. 新潟市・佐渡市 連携の主な取り組み

○これまでの取り組み

・平成20（2008）年8月1日 新潟市・佐渡市誘客連携協定締結

- (1) 首都圏、全国主要都市、海外へ向けた共同誘客活動
- (2) 両市への誘客を図るための旅行商品の開発
- (3) 両市の観光協会や交通事業者などを含めた誘客の体制づくり
- (4) 両市の観光案内所における相互案内の強化
- (5) その他両市が必要と認める事項

・平成22（2010）年～ トキめき佐渡・にいがた観光圏

- (1) 二次交通の充実事業（JR-EAST PASS利用者限定チケット「SAD O-NIIGATA PASS」の販売）
- (2) インバウンド向け滞在プログラム開発のためのモニターツアー実施
- (3) マーケティング調査事業

○今後の取り組み

・令和4年度～新潟市・佐渡市誘客連携協定のリニューアル

(1) 両市における滞在時間の延長

(佐渡市に宿泊できなくても、新潟市に宿泊してもらうPR、など)

(2) お互いの広報誌やホームページなどに情報を発信

(例えば、新潟市の広報誌に「新潟市民向け 佐渡金山 応援キャンペーン」を掲載する、など)

・令和4(2022)年9月～11月

JR東日本「新潟市・佐渡市重点販売地域」の展開

予算2,000万円を3者で出し合う

(JR東日本1000万円、新潟市500万円、佐渡市500万円)

デスティネーションキャンペーンのような盛り上がり期待が高まる

(1) モデルコース、旅行商品造成

(2) 駅構内、車内にポスター掲示など、広告宣伝

(3) セレモニーなどイベント開催

7. 世界遺産登録までの最短の流れ

佐渡の場合、以下のようなスケジュールで進んでいる。

○暫定一覧表記載

「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の名称で、

ユネスコ世界遺産暫定一覧表に記載

[佐渡=H22(2010)年]

↓

○推薦書作成

新潟県と佐渡市が共同で原案「佐渡島の金山」を作成

[佐渡=H25(2013)年3月～R3(2021)年3月]

↓

○推薦書提出

国がユネスコ世界遺産センターに提出

(1国の推薦件数は文化・自然合わせて1件)

↓

○現地調査

ユネスコからの依頼により、イコモス(国際記念物遺跡会議)が

専門的な見地から現地調査

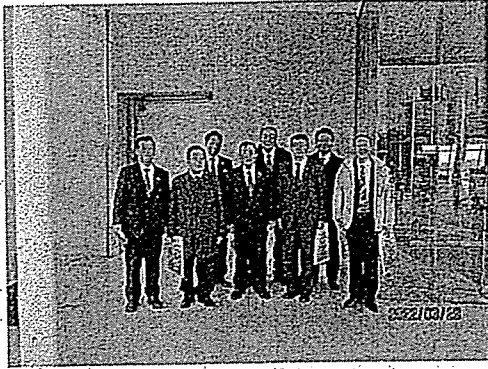
[佐渡=R4(2022)年 秋頃]

↓

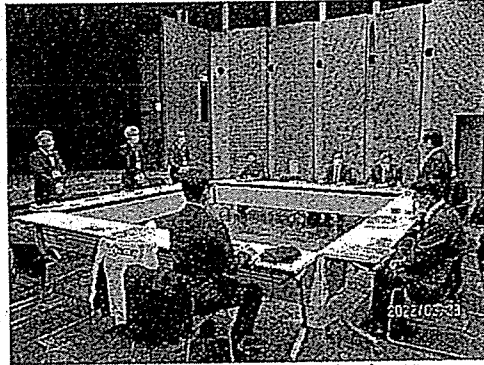
○世界遺産登録

イコモス勧告に基づき、ユネスコ世界遺産委員会で
登録の可否を審議・決定

[佐渡=R5(2023)年6月頃]



▲ あいぼーと佐渡にて



▲ 観光振興課との意見交換

調査事項 2. 拉致被害者に対する取り組み (3月29日)

〈視察目的〉

昭和53年8月12日夕方、曾我ミヨシさんひとみさん母娘は現在の佐渡市四日町地内において、北朝鮮による拉致被害に遭った。時は巡り、平成14年9月における第一回日朝首脳会談において、北朝鮮は長年にわたり否定していた日本人の拉致を初めて認めて謝罪し、同年10月15日佐渡市出身の曾我ひとみさんは帰国を果たした。(母ミヨシさんは未だ安否が確認できていない) 曾我ひとみさんが、帰国を果たしてから本年度20年が経過した。本市においても、当時、寄居中学1年生であった横田めぐみさんが北朝鮮に拉致され、佐渡市において行方不明となった本市出身の大澤孝司さんは、拉致の疑いのある「特定失踪者」とされている。

拉致問題の早期解決のため、今後の連携などを想定し、拉致問題解決に対する佐渡市としての取り組みを視察した。

〈概要〉

1. 根拠となる法令並びに基本的事項

拉致被害者等生活相談委託要綱を根拠とし、「帰国拉致被害者等自立、社会適応事業」に基づき、帰国被害者及びその家族に対し地域社会に馴染むための学習や日本語の習得、行事等を通じた地域との交流を行い帰国被害者の自立社会適応を図る。(国から佐渡市への委託事業)

2. 曾我ひとみさんの支援として

ア. 体制等の整備

H14.10 真野町住民課帰国家族支援室を設置

同 曾我さん母娘を救う会の設立

同 生活相談を行うための生活相談員を雇用

H15.9 自立支援カリキュラムを策定

H16.3 佐渡市企画情報課帰国家族支援室設置

H18.4 佐渡市市民課拉致被害者対策課係設置

H20.4 佐渡市総務課拉致被害者対策係設置 現在に至る

イ. 曾我ひとみさんが生活をおくるための支援

H18.1 ホームヘルパー研修

同.4 准看護師免許証を再交付

同.8 普通自動車免許を取得

同 8~9 市内医療施設にて実習

就業 H15.10 真野町保健衛生指導員(嘱託)

H19.4 佐渡市役所採用

住居 H14.10 一般住宅借家

H15.5 真野町町営住宅入居

H18.12 リフォーム完了につき実家へ

ウ. 社会参加と体験研修

H18.3 家族で社会体験研修旅行へ

3. ご家族への支援として

H16.7 に帰国され、同 12 に佐渡へ帰郷

ア. 地域社会に馴染むための学習

イ. 日本語の学習

ウ. 生活をおくるための支援

エ. 社会参加と体験研修

オ. 地域住民との交流

4. 拉致問題解決に向けた佐渡市の取り組み

- ・民間団体である「曾我さん母娘を救う会」と連携して、拉致被害者救出の署名活動に協力をしている
- ・曾我ひとみさんが講師となって佐渡市内の小中学校での取り組みである「家族に対する想いを共に考える会」を開催するにあたり、学校への連絡や日程調整をおこなっている
- ・北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12/10~12/16)の時には、署名活動とあわせ拉致被害者救出を願う懸垂幕を設置している
- ・5人の拉致被害者が帰国後、拉致被害者関係市(福井県小浜市、柏崎市、佐渡市)の市長が集まり、年1回の情報交換を行っている。令和3年度はコロナ対応で、リモート開催となった

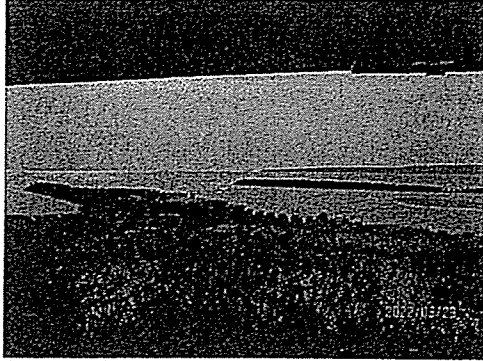
5. 現地視察(拉致現場)

曾我さん母娘が拉致された現場を案内していただいた。

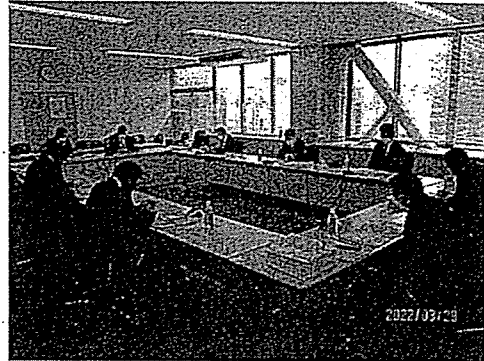
買い物をした商店から大通りを少し蛇行気味に真っ直ぐ歩き、自宅まであと数十メートルのところ、袋を被せられ連れ去られたのではないかと話しを伺う。真野湾に注ぐ国府川の河原より小型のボートのようなものに乗せられて国府川河口(真野湾)に出て、今度は船に乗り換えさせられ北朝鮮に向かったものと推察される。現在は護岸整備され川の両岸に堤防が築かれているが、当時はまだ平地であり容易に岸へたどり着くことが出来たらしい。現場付近は家が建ち並び、玄関の前庭を通らなければ通りの裏側に行けないのであるが、その中でも家と家が背中合わせに建っている間を抜けて行ったのではないがとも推察されてい

る。夕方の早い時間帯で辺りはまだそれほど暗くなっていない中での犯行に対し、大胆であると同時に用意周到に計画された犯行であったことが窺える。

▼ 現在の国府川河口



▼ 拉致問題への取組みについて伺う



調査事項 3. 世界文化遺産登録への取り組み (3月29日、30日)

〈視察目的〉

広域連携による観光誘客に取り組むにあたり、「佐渡島の金山」の今後の世界文化遺産登録が持つ影響力は大きい。特にコロナ禍で全国的に観光客数が減少している中で、「佐渡島の金山」は今後、観光客を引き寄せる大きな可能性を秘めている。

佐渡市の世界文化遺産登録への取り組みを視察することで、観光や立地からも関りの深い本市が登録の一助となれるよう、「佐渡島の金山」への理解を深める事を目的とする。

〈概 要〉

1. はじめに

- ・佐渡島で金銀が生産された背景について

- ① 佐渡島には豊富な金銀鉱床(堆積砂金鉱床・熱水性鉱脈鉱床)があった。
- ② 火山活動が生んだものは金銀鉱床だけではなく、多様な石材ももたらした
(→用途に応じて石製品を使い分け)。

- ・登録が予定される構成資産

- ① 相川鶴子金銀山(相川金銀山跡と鶴子銀山跡にて)
- ② 西三川砂金山

2. 取組みの経緯と概要

- ・世界文化遺産登録の基準について

顕著な普遍的価値の証明(※後述)が必要

- ① 登録の為の評価基準(i~iv)の適合
- ② 資産の完全性と真正性の証明
- ③ 資産が保護と管理の適正に適合

- ・これまでの経緯

- ① 平成9年度 佐渡金銀山を世界遺産にとの機運高まる
- ② 平成16年度 佐渡市誕生。佐渡金銀山室設置。
- ③ 平成22年度 「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」として暫定リスト掲載
- ④ 平成27年度～ 4回にわたり国内推薦候補見送り

- ・登録に向けた佐渡市の取組み

- ① 佐渡金銀山に関係する文化財の「調査」
- ② 佐渡金銀山に関係する文化財の「保存」に向けた整備や修理
- ③ 価値を伝え、守るための「活用」に向けた整備や活動

3. これまでの主な成果

- ・各種調査の展開

- [分布調査・測量調査]

- ・各鉱山遺跡
 - ・上相川地区
 - ・上寺町地区
 - ・坑道探査

↓

- [発掘調査]

- ・鶴子銀山代官屋敷跡
 - ・鶴子荒町遺跡
 - ・金子勘三郎家（主屋）

↓

- [建物調査]

- ・近代遺跡
 - ・金子勘三郎家

↓

- [資料調査]

- ・鉱山絵画、絵巻
 - ・古文書
 - ・鉱山図面

↓

- ([分布調査・測量調査] へ戻る)

- 各調査成果を反映させながら実施している。

- ・顕著な普遍的価値

- 16世紀後半から19世紀半ば（戦国時代末から江戸時代）にかけて、豊かな金・鉱山の島・佐渡島において、国家の管理・運営の下、海外との技術交流が限られる中、ヨーロッパとは異なるシステムとして発展を遂げ、世界に誇る質・量の金を生産した伝統的手工業による大規模かつ長期に継続した金生産システムを示す稀有な産業遺産。

- ・顕著な普遍的価値のポイント

- 16世紀後半から19世紀半ばにかけての手工業による大規模な金生産システムを示す遺跡が残っているのは、「佐渡島の金山」だけである。

- 金生産システムは、金生産体制と金生産技術の土台の上に成り立っていた。

4. 現在の課題

- ・資産の保存・活用に向けて

- (ア) 価値の顕在化と積極的な活用

- (イ) 現状に応じた適切な保存措置の実施

- (ウ) 来訪者が価値を理解しやすい公開活用方法や整備の検討

- (エ) 関連文化財とのネットワーク化を考慮した整備

- (オ) ガイダンス施設等を活かした情報提供の推進

- (カ) 周辺環境との調和

- (キ) 来訪者の安全対策

・歴史的建造物の保存・修理

- ① (事例1) 西三川砂金山に関する金子勘三郎住宅(主屋)の保存修理事業。
経年劣化により傷んだ屋根や構造部材の解体修理をしている。
- ② (事例2) 重要文化財「旧佐渡鉱山採鉱施設」(大立竪坑櫓)などの保存修理事業。
経年劣化により錆等で傷んだ鉄骨櫓や鉄筋コンクリートなどの修理・保存をしている。

・現地受け入れ態勢の充実

- ① 解説・誘導のサインのデザイン統一化と設置
- ② 見学ルールやマナーの設定と周知

・佐渡金銀山ガイダンス施設の整備

名称: 佐渡金銀山ガイダンス施設(愛称、きらりうむ佐渡)

規模: 敷地面積3,075㎡、延床面積1,093㎡

構造: 鉄骨造(新築)、地上1階

設備: 南棟・展示室、北棟・ガイドステーション、事務室、講堂

座学後、展示室に入らせてもらったが、4つのシアターでは、金銀生産の様子を多様な映像手法でわかりやすく紹介し、佐渡金銀山の世界へと誘うものである。

・環境美化活動や講演会などの活動

史跡(西三川砂金山跡)の環境美化活動や、史跡(北沢浮遊選鉱場)を活用した講演会やイベントを開催している。

5. あらたな展開、今後の取組み

・登録までのスケジュール

国審議会より昨年12月28日に答申が出され、本年2月1日にユネスコに推薦書が提出された「佐渡島の金山」の登録に向けたスケジュールは下記の通りとなる見込みである。

- ① 令和4年(2022)2月 世界遺産国内推薦候補の決定
- ② " 秋頃 イコモスによる現地審査
- ③ 令和5年(2023)夏頃 ユネスコ世界遺産委員会
⇒ 世界文化遺産登録へ!!

・未来へつなげる取組みへ

「資産を保護」していくために「整備」しながら「保存」と「活用」の両立を図っていく。

保存においては、保存修理、モニタリングを行う。

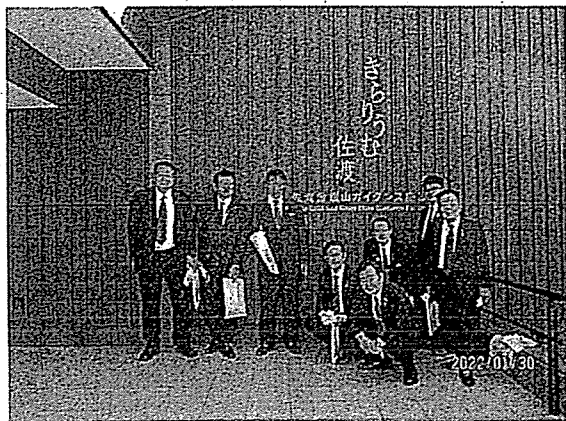
活用においては、資産価値の紹介、情報の更新、アクセスの向上を図る。

また、関連事業と連携した事業の展開、及びジオパークや世界農業遺産と連携した活動にも取り組んでいく。

6. シアター観賞

「きらりうむ佐渡」館内の展示室では、佐渡金銀山の魅力や価値を大型映像、模型、グラフィック等でわかりやすく紹介している。3つあるシアターの中から「豊穡の島 佐渡 一奉行が見た「こがねの島」」(上映時間8分の映画)を観賞した。

内容は、江戸時代初期に本格的な開発が進められ、採掘された金や銀が徳川幕府の財政を支えていたが、この重要な管轄地を治めるために江戸から派遣されたのが、佐渡奉行であった。新奉行に任命され志をもって赴任した若き佐渡奉行は、佐渡金銀山の実情を把握すべく、着任早々に現地の視察へ向かうというもの。観覧者には、奉行と同じ目線で、大迫力の大型スクリーン(約250インチ)映像を通し、当時の様子をわかりやすく理解できるようになっていた。



▲ きらりうむ佐渡にて

7. 現地視察

◎史跡 佐渡金山

佐渡金山は日本最大の金銀山であり、その主要金脈は8本。東西3000m、南北600m、深さは800m。金を採掘するために掘り進めた坑道は総延長400kmにも及ぶ。

今回は「宗太夫坑 江戸金山絵巻コース」を実際に歩いて回った。(「道遊坑 明治官営鉱山コース」もある。)

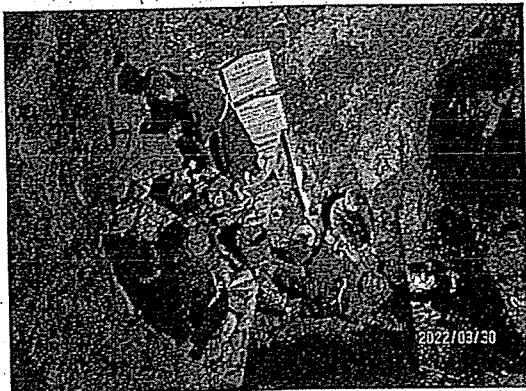
ここは江戸時代の手掘り坑道・採掘跡である。地中深く掘りめぐらされた坑道跡に、「佐渡金山絵巻」に描かれた採掘作業が忠実に再現されている。絵巻は鉱山の作業工程や管理の様子を奉行などへ説明するために描かれたものであり、主に江戸時代中期以降に制作されたものだが、佐渡にはこのような金銀山の様子を描いた絵巻や絵画が数多く残されている。坑道の中は暗くひんやりとしている。そこを地中深く降りていくと、水上輪と呼ばれる坑内水(坑内に湧き出てくる地下水)の汲み上げ作業や、休息所で人形が話す様子など江戸時代にタイムスリップしたかのようにリアルな様子を目にすることができる。狭い坑道の中で

背を丸めて手掘り採掘作業をする人形の様子から機械がまだ無い当時の大変さが伝わってくる。見学する我々が歩く坑道でも頭が当たりそうに低い場所も所々にあったが、奉行所の役人風の人形が、低い場所で頭に板状のものを乗せ、あごひもで固定している姿もあった。なんでもそれは偉い人が頭をぶつけて怪我でもしたら大変なことになるというので用意した物らしく、今で言うヘルメットの代わりである。また出口近くの少し広い空間で7～8体の人形が、「やわらぎ」と呼ばれる儀式を行っている様子も厳かで印象的であった。

「無宿人」についても説明があった。飢饉などで家や仕事を失ったり、親から勘当されたりして無戸籍になった人たちのことで、幕府の治安対策で捕らえられ、江戸や大阪などから約1800人が佐渡に送り込まれた。金銀山坑内に湧きだす水を汲みだす「水替」と呼ばれる重労働にあたった。重い罪を犯し島流しになった「流人」とは異なる。

鉱山の岩盤は硬く掘り進めるのが大変であり、道具もすぐに擦り減った。硬いおかげで落盤事故などは起きにくかった。発生する事故としては、酸欠、落石、水害があった。

坑道を出ると、資料室につながり、そこには金に関わる仕事を再現したジオラマや、金山で使われていた道具などの展示があり、通ってきた坑内を振り返る意味でもわかりやすい。



▲人形で再現された採掘作業の様子

◎佐渡西三川ゴールドパーク

ここは西三川砂金山の跡地に建つ体験型資料館である。

西三川砂金山は11世紀末～1872年まで稼働しており、歴史は最も古いと言われている。同じく世界文化遺産登録が予定されるもう一つの構成資産である相川鶴子金銀山の鶴子銀山は1542～1964年、相川金銀山は1596～1989年である。

12世紀末に成立したとされる「今昔物語集」には、能登の砂鉄採りが佐渡に渡り、砂金を採る説話が登場している。その場所とされる真野地区西三川で行われた砂金採りは、川の水で砂金の含まれた砂を流し、残った砂金を採取するという方法であった。

西三川砂金山では、山を掘り崩して地層の中にある砂金を含んだ土砂を水路に落とし、後に堤の水を一気に流し込んで余分な土砂を洗い流す“大流し”と呼ばれる技法が用いられた。その際に必要な水を確保するため、水源から長い水路を設けて堤に大量の水をためておいた。

こうした採掘跡や水路脈が広い範囲にわたり残っており、地域住民による景観の維持形成が図られている。虎丸山は現在も掘り崩されて露出した赤い山肌を見ることができ、かつて砂金山で栄えた集落のシンボリック的存在となっている。また、石積み水路跡は、石垣の上面に平らな石を並べ、底面に水漏れ防止の粘土を貼って水を流した痕跡を見ることが出来る。このような大規模な金生産システムを示す遺跡が残っているのは、「佐渡島の金山」だけであり、世界文化遺産登録の基準になっている顕著な普遍的価値の証明のための重要なポイントとなっている。顕著な普遍的価値を証明するための金生産システムを支えた伝統的手工業にふれることができるという意味でもこの体験型資料館が提供する価値は高い。また、コロナ前は台湾や中国といった海外からの観光客も団体で訪れていたが、現在は、県内及び近県の修学旅行が団体の主力となっている。

砂利から比重の重い砂金を採りだすだけでもなかなか大変であるが、相川鶴子金銀山のように入り込んで硬い鉱石から金銀を採取することは並々ならぬ労力である。このように現地で体験を通して歴史に触れることができる施設は貴重である。

8. おわりに

- ・世界文化遺産は登録して終わりではない。
- ・登録後、複数年に1回の割合でモニタリングの実施が求められている。
- ・登録後も構成資産を後世に保存し、継承していくために様々な取組みを継続していく必要がある。

佐渡視察 所見

翔政会 佐藤豊美

1. 広域連携による観光誘客の取り組み

佐渡市の人口が毎年 1,000 人程度減少し、高齢化率が 41.6%と非常に進んでいる。

市内総生産額も低迷している。一方で、豊富な観光資源がある。又、豊かな自然がある。

国の天然記念物トキの繁殖に成功し、数も増えている。自然界での繁殖も素晴らしい事である。

この事から無農薬での米の生産と販売は特に素晴らしい事である。

都市部や関東圏で販売が増えているらしい事も特記すべきである。

船便での観光客の増加を望む事は難しく、航空便が必要であるし、新しい航空会社が必要である。新しい航空会社との連携と国・県を含め、新潟市と JR も含め旅行会社と協力して行く必要がある。一番の目玉は、世界遺産登録である。一日も早く実現する事に期待する。又、佐渡市の皆さん方は、新潟市との交流を期待すると同時に色々な角度からの話し合いに期待している。

2. 拉致被害者に対する取り組み

昭和 53 年 8 月 12 日夕方、曾我ミヨシさん、ひとみさん母娘は現在の佐渡市四日町地内で、北朝鮮による拉致被害に遭った。平成 14 年 9 月に第一回日朝首脳会談において、北朝鮮は長年にわたり否定していた日本人の拉致を初めて認めて謝罪し、同年 10 月 15 日佐渡出身の曾我ひとみさんは帰国を果たした。あれから 20 年、その後どのような支援を行って来たのかと拉致問題解決に対する佐渡市の取り組みを視察した。

帰国拉致被害者とそのご家族への支援については、各種相談や地域社会に馴染むための学習や日本語の習得、行事等自立社会適応を図る。

曾我ひとみさんの支援として、母娘を救う会の設立や生活を送るための支援、ホームヘルパー研修等、佐渡市役所採用、自動車免許証の習得等社会参加のための支援、社会見学等を実施した。

最後に拉致現場の現地視察を実施して頂いた。

3. 世界文化遺産登録への取り組み

佐渡金銀山ガイダンス施設「きらりうむ佐渡」にて説明を受ける。

①相川鶴子金銀山 ②西三川砂金山の登録が予定されている構成資産である。

これまでの経緯、①平成9年度、②平成16年度、③平成22年度、④平成27年度、4回に渡り国内推薦候補を見送られる。

今回は、登録される見込みである。登録されたら終わりではない。

登録後、複数年に1回の割合でモニタリングの実施が求められている。

登録後も構成資産を後世に保存し、継承していくために様々な取り組みを継続して行く必要がある。

今後も末永く世界に通用する様に維持、保存する様に心掛けて頂きたいと思う。

支出伝票一覧表

会派名	翔政会		議員名	佐藤豊美
支出年度	令和3年度	支出項目	広報費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	R3.7.19	市政報告令和3年7月号(製作、印刷、折込)振込手数料を含む	355,880	R3/7/18新聞折込(34,960部)、手配り(100部)
2	R3.11.16	市政報告令和3年11月号(製作、印刷、折込)振込手数料を含む	348,898	R3/11/14新聞折込(34,160部)、手配り(100部)
3	R4.1.26	市政報告令和4年1月号(製作、印刷、折込)振込手数料を含む	343,226	R4/1/23新聞折込(33,510部)、手配り(100部)
4	R4.3.23	市政報告令和4年3月号(製作、印刷、折込)振込手数料を含む	335,720	R4/3/27新聞折込(32,650部)、手配り(100部)
		小計	1,383,724	
		合計	1,383,724	

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤豊美
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	/
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和3年7月18日		
支出年月日	令和3年7月19日		
支出金額	355,880 円		
支 出 先	新潟みらい総研		
使 途 内 容	市政報告令和3年7月号(製作、印刷、折込)振込手数料を含む		
備 考	R3/7/18新聞折込(34,960部)、手配り(100部)		

領収書貼付欄

(広報費)

第四北越銀行

お取引明細票

お取引日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容				
03-07-19	255	22	N				85	振 込				
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額	振込手数料	お取引後元帳残高
										¥355,605	¥275	

* お振込明細 * UE0085

お振込先

17:04

ご依頼人 二イカ`タミライソウケン カカ`ワ イチ 様
 サウトエエ 様
 TEL025-271-2552

印紙税申告納付につき新潟税務署承認済

毎度ご利用いただきありがとうございます。お取引の明細は上記のとおりでございます。 印紙税納付の必要がない場合は ↑
 ●ご利用のお客様へ *印で消しております。
 ○ご利用の日および期間により当行所定の手数料(含消費税)を手数料欄記載のとおり 裏面のご案内をあわせてご覧ください。
 お支払いいただいております。
 ○ただしキャッシングサービスの場合は、ご利用額の決済日にお取引口座からお支払いいただきます。

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

2021年7月15日

請求番号

御 請 求 書

佐藤 豊美 様

新潟みらい総研

〒951-8067 新潟市中央区本町通5-231
TEL : 025-222-7801

下記のとおり御請求申し上げます。

担当：

合計金額 ¥355,605

	作業内容・品名	数量	金額	合計
		※ 全て税込み価格です		
1	市政報告 令和3年7月号 製作費 B4 4c/4c、製作一式	1	50,000	50,000
2	印刷費 B4輪転機サイズ 4c/4c 折り無し 印刷一式 35,060部 (新聞折込34,960部+手配り分100部)	1	173,547	173,547
3	新聞折込料金 (東区) B4サイズ 1部あたり	34,960	3.740	130,750
	新聞折込管理料 (東区) B4サイズ 1部あたり1% ※ 令和3年7月18日(日)新聞折込	34,960	0.0374	1,308
		小計		355,605
		合計		355,605
備考：				



市政報告

発行/新潟市議会議員
佐藤豊美

事務所: 〒950-0028
新潟市東区小金台6番3号
電話/025-271-5838
FAX/025-271-5840

東区 令和3年度 主な取り組み

人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元の企業や大学などと連携を深め、協働によるまちづくりを推進し心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力の創出や活用に取り組むことで、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。

心地よく暮らしやすいまち

()内は当初予算額

- 地域の防災力向上 (320万円)
地域を対象とした「防災出前講座の実施」、リモート形式による出前講座の実施、地域安全マップづくり支援
- 避難所運営ワークショップ (140万円)
各避難所運営マニュアルにもとづくシミュレーション、フォローアップ講座の実施
- ウェブでつながるマタニティ期からの子育て応援 (420万円)
妊娠期の支援、父親の育児参加促進、子育て支援講座、ウェブ閲覧可能な子育て応援冊子発行、子どもへの虐待防止強化、リモート形式による各種相談・講座の実施
- 地域と取り組む！高齢者見守り訪問・介護予防 (250万円)
感染症対策を講じた訪問による対象者調査実施／調査結果の活用、小集団による予防教室を実施
- みんなで見守ろう認知症！おれんじネット (80万円)
認知症講演会、講座、研修会等の開催など
- 歯っぴーすまいるプロジェクト (190万円)
健康相談や予防教室の開催、歯科医等との情報共有、歯みがきや食育に関するDVD作成・配布
- 美しい東区環境づくり (110万円)
東区クリーン大作戦、ボランティア清掃支援、感染症予防に十分配慮した清掃作業の実施

魅力あふれるまち

- 産業のまち東区魅力発信プロジェクト (100万円)
公式インスタグラムを活用した情報発信、フォトコンテスト実施による魅力発信
- 東区プラザ開館10周年記念東区歴史文化プロジェクト (150万円)
東区文化活動サポート、東区歴史普及啓発
- じゅんさい池みらいプロジェクト (350万円)
「(仮)じゅんさい池みらいプラン」を策定、自然環境保全活動、分散化・通年化を見据えた観光PR
- イベント再開への支援
●感染症拡大状況に応じたイベント再開への支援 (750万円)
 - ・寺山こいこいフェスタ
 - ・工場夜景バスツアー、
 - ・東区市民劇団演劇公演
 - ・バレンタインコンサート など
- ※区自治協議会提案事業 (240万円)
 - 地域課題の解決に向けた調査研究
 - ①市民協働・防犯・防災
 - ②福祉・教育・文化
 - ③公共交通・産業・観光



JR越後石山駅東口駅前広場周辺整備事業

- ・駅舎のバリアフリー化 基本設計に着手
- ・駅舎橋上化、東口へのアクセス道路 調査中

令和2年度より予算化し、鉄道施設の支障移転検討などの調査を行い、本格的に関係機関との協議・調整を進め、より一層、地域の合意形成を図っていきます。



山ノ下橋一橋梁架け替え事業

事業実施期間：2018年～2027年

国道113号(中央区竜が島～東区松島)に架かっている山ノ下橋の架け替えについて測量や各種調査を実施しています。

山ノ下橋は、昭和2年の架橋(市が管理する橋で最も古い橋)で老朽化が進んでいて、また、幅員が狭く交通量も多いことから架け替え事業を進めています。



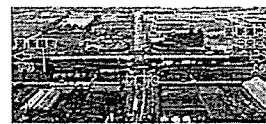
東区地域の整備事業

竹尾インター事故対策

(国直轄事業)

交通量が非常に多い国道7号新潟バイパス竹尾ICでは、ランプ部における無理な合流による事故や、バイパス本線に及ぶ滞留による追突事故が多発しています。

本事業は、加速合流車線設置による合流を円滑にする対策や、右折滞留長延伸による直進車両阻害を低減する対策を行います。

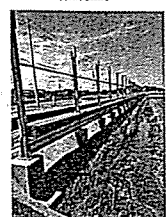
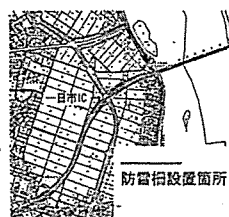


慢性的な渋滞対策として新潟港横越線の交差点付近での片側直進2車線化について関係機関と協議を進めています。

一日市地内に防雪柵

一日市インターからの主要地方道新潟村松三川線に地吹雪や吹きだまりを防ぐため19.8mと63.6mの二つの区間に防雪柵を設置します。令和3年度内に設置完了予定。

▼防雪柵設置の例(西区)



皆様のご意見をお寄せ下さい。FAX: 271-5840

新潟市議会 6月定例会

(令和3年6月11日～7月1日)

6月11日から7月1日までの会期で新潟市議会6月定例会が開かれました。新型コロナウイルス対策関連予算などを含む、32億6688万円の一般会計補正予算案など、すべての議案について可決されました。

◎一般会計補正予算 歳出の主な内容から注目の事業概要

◆ 新型コロナ対策分 2億5948万円

- ・ 高齢者ワクチン接種タクシー利用助成事業 1億9000万円
高齢者に対し、ワクチン接種等のために利用するタクシー運賃の一部を助成します。
- ・ 女性つながりサポート事業 1500万円
新型コロナウイルス感染拡大による望まない孤独・孤立で不安を抱える女性に向け、相談支援等を行います。
- ・ ひまわりクラブ運営費 4590万円
児童の密集を避けるため、コンピューター教室や体育館を活用して分散運営を行うクラブにおいて、支援員を増員します。
- ・ 子ども食堂等活动支援事業 390万円
弁当容器や消毒液、使い捨て手袋など、コロナ対策に係る運営費の一部を補助します。
- ・ 介護施設等の多床室個室化改修支援事業 198万円
介護施設等において、多床室を空間的に分離し、個室化するための改修費を補助を行います。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策協力基金積立金270万円
新型コロナウイルス感染症対策への協力の趣旨でいただいたご寄附を基金に積み立てます。

◆ その他補正分 27億8540万円

- ・ 国の補助内示等に伴う増額補正 27億 340万円
 - ・ 新潟駅付近連続立体交差事業 (14億8000万円)
 - ・ 道路橋りょう維持費 (5億5300万円)
 - ・ 道路新設改良事業 (2億3600万円)
 - ・ 直轄事業負担金 (1億4100万円)
 - ・ 公園整備事業 (2億2100万円)
 - ・ 高齢者施設等の防災対策等支援事業 (7240万円)
- ・ 犯罪被害者等見舞金支給事業 200万円
犯罪の被害に遭った方やそのご遺族に対し、犯罪被害によって生じる経済的な負担を軽減できるよう、被害に応じて見舞金を支給します。
 - (1) 遺族見舞金 : 30万円
 - (2) 重傷病見舞金 : 10万円
- ・ 中学校空調設備更新事業 8000万円
老朽化した葛塚中学校の空調設備機器更新を行います。

◆ 新型コロナ対策分 2億2200万円

- ・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 2億2200万円
新潟県社会福祉協議会が実施する総合支援資金の再貸付を終了した方などで、収入や資産等の要件を満たす生活困窮世帯に対し、支援金を支給します。

会派「翔政会」から市長へ 新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望

5月24日、佐藤豊美の所属する市議会会派「翔政会」（代表：皆川英二）は、中原八一市長に新型コロナウイルスワクチンの接種を拡充するよう要望しました。要望書では、現在行っている集団接種の会場や日程の拡充や、個別接種を行う医療機関を増やすこと、接種方法の更なる周知や説明などを求めました。

◆ 令和2年度 決算見込み

6月定例会では令和2年度の決算見込みが報告されました。歳入では新型コロナの影響を踏まえ、年度途中に減額補正をした現計予算額を上回る市税収入を確保できる見通しであり、歳出では特別会計への繰出金など一定の不用額が生じることから、実質収支は30億円前後の黒字となる見通しです。

新たな洪水ハザードマップ…「河川別版」を追加

市では新たな洪水ハザードマップを作成しました。『中学校区版』に加えて『河川別版』が追加になりました。



(例)

東区版洪水ハザードマップ(河川別版)では、下記の各河川が氾濫した場合の浸水想定について確認することができます。

- ・ 阿賀野川ハザードマップ
- ・ 信濃川ハザードマップ
- ・ 小阿賀野川、能代川ハザードマップ
- ・ 通船川、栗ノ木川下流(新栗ノ木川)ハザードマップ
- ・ 栗ノ木川上流、鳥屋野潟、鳥屋野潟放水路ハザードマップ

※ 洪水ハザードマップは市ホームページや区役所などでご覧になれます



ご意見・ご要望をお寄せください

発行/ 新潟市議会議員

佐藤豊美

※ 紙面の都合で全てを掲載できません、詳しくは佐藤豊美までお尋ねください。

事務所：〒950-0028

新潟市東区小金台6番3号

電話/025-271-5838

FAX/025-271-5840

この広報紙は新潟市議会政務活動費で作成しました。

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤豊美
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	2
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和3年11月14日		
支出年月日	令和3年11月16日		
支出金額	348,898 円		
支 出 先	新潟みらい総研		
使 途 内 容	市政報告令和3年11月号(製作、印刷、折込)振込手数料を含む		
備 考	R3/11/14新聞折込(34,160部)、手配り(100部)		

領収書貼付欄

(広報費)

第四北越銀行

お取引明細票

お取扱日	03-11-16	取扱店	255	号機	26	NB	N	銀行番号	口座店	口座番号	通番	135	お取引内容	振込
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額	円	お取引後元帳残高	円	
										¥348,623	¥275			
ご案内												* お振込明細 *		0A0135
お振込先												13:41		
ニカ`タミライソウケン カカ`ワ イ 様														
ご依頼人												サウトロミ 様		
												TEL025-271-2552		

印紙税申告納付につき新潟税務署へ送付

毎度ご利用いただきありがとうございます。お取引の明細は上記のとおりでございます。
 ●ご利用のお客様へ
 ○ご利用の日および時間により当行所定の手数料(含消費税)を手数料機記載のとおりお支払いいただいております。
 ○ただしキャッシングサービスの場合は、ご利用額の決済日にお取引口座からお支払いいただきます。

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

2021年11月10日

請求番号

御 請 求 書

佐藤 豊美 様

新潟みらい総研

〒951-8067 新潟市中央区本町通5-231
TEL : 025-222-7801

下記のとおり御請求申し上げます。

担当 :

合計金額 ¥348,623

	作業内容・品名	数量	金額	合計
		※ 全て税込み価格です		
1	市政報告 令和3年11月号 製作費 B4 4c/4c、製作一式	1	50,000	50,000
2	印刷費 B4輪転機サイズ 4c/4c 折り無し 印刷一式 34,260部 (新聞折込34,160部+手配り分100部)	1	169,587	169,587
3	新聞折込料金 (東区) B4サイズ 1部あたり	34,160	3.740	127,758
	新聞折込管理料 (東区) B4サイズ 1部あたり1% ※ 令和3年11月14日(日)新聞折込	34,160	0.0374	1,278
		小計		348,623
		合計		348,623
備考 :				



市政報告

発行/新潟市議会議員

佐藤豊美

事務所：〒950-0028
新潟市東区小金台6番3号
電話/025-271-5838
FAX/025-271-5840

◆ 令和2年度決算を審査し認定 決算特別委員会 10月6日～10月15日

ポイント

- ・市債残高＝約3888億円
- ・歳入、歳出＝約2割超増
- ・基金残高＝約5.0億円
- ・財政力指数＝0.69

10月15日、決算特別委員会では令和2年度会計決算を認定しました。この委員会での審査の経過および結果については、直近の本会議で報告し採決する予定です。本市の令和2年度会計決算は一般会計では歳入・歳出とも前年度比で2割超増となり、実質収支では約30億円の黒字となりました。しかし、主要3基金の年度末残高は前年度より減少し、また、財政力指数では全国20政令市で最も低位だった前年度よりさらに低下し4年連続で低下と本市の財政力は厳しい状態が続いています。

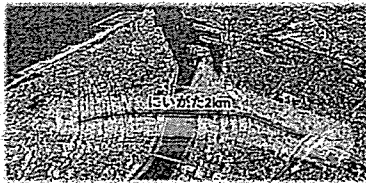
「にいがた2km (にきろ)」 ◆◆◆ 新潟都心のまちづくり・活性化 ◆◆◆

新潟駅、万代、古町を結ぶ都心軸はほぼ2km。
新潟のまちづくりをもっと身近に感じていただき、ワクワク感や期待感につなげていきたい。そして新潟全体を元気にしていきたい。

本市では、そんな想いから、このエリアを「にいがた2km」と呼び、皆さんとともにまちづくりに取り組んでいきます。



「にいがた2km」
ロゴマーク



都市再生緊急整備地域に指定されました

本市都心部（新潟都心地域）は、8月27日の閣議決定を受け、9月1日、都市再生緊急整備地域に指定されました。

この制度により、質の高い都市再生を戦略的に展開し、本市の更なる拠点性向上と賑わい創出を目指します。

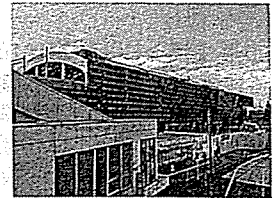
※指定地域内では容積率の緩和など様々な特例が活用できます。

新潟駅高架化の進捗

新潟駅周辺整備事業のひとつ新潟駅の高架化については、2018年4月には高架2～5番線ホームの使用を開始しました。残る1番線の高架ホームは工事が進んでおり来年6月ごろに利用開始となり、在来線の高架化が完了します。

また、11月1日には2番線のエスカレーターの利用が開始しました。

万代広場整備事業では、万代広場の拡張に伴い、新潟駅万代口駅舎の撤去工事が本格的に始まっています。来年春頃まで撤去工事を行う予定です。



東区
地域の話題

区バス車両が新しくなりました

区バス車両が新しくなりました
10月1日から、松崎ルートは全便、河渡ルートは月～金曜（祝休日を除く）の第1便が新しい車両で運行しています。

【特徴】

- ・小型ノンステップバス
乗降口に段差がなく高齢者や障がいのある人も含め、誰もが乗り降りしやすくなります。
- ・各区の農産物のイラストが描かれた車両のデザイン。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、車内換気システムや光触媒コーティング。

※料金や運行ルート・ダイヤは変わりません。



石山保育園の開園について

◆令和6年度末閉園予定

- ・令和4年新規入園の受入は原則0～1歳児のみ受付ました。5年度以降は原則停止。



◆石山保育園の状況について

- ・築55年（木造）であり、老朽化が進んでいるとともに、駐車場不足という課題を抱えています。
- ・施設近隣には、認定こども園の新設（保育定員90名）が予定されているなど、在園児の受入を一定数見込める状況にあります。

本市では、保育の現状と課題を踏まえ、これまで以上に民間の力を活用した上で、市内全ての市立保育園等の適正配置を進めるため、平成30年10月に「市立保育園配置計画」を策定しました。

本計画では、園の老朽化状況や近隣施設などでの受入れの可能性など、個別の状況を踏まえながら順次閉園、統廃合等の検討を進めていき、計画策定から概ね20年で市立保育園数を半数程度にするとともに、将来にわたって安心して子どもを保育できる環境の確保を図ることとしています。

山の下まちづくりセンター 外壁改修工事を実施

「山の下まちづくりセンター」では、外壁改修工事を実施します。

- ・工事期間中は施設正面の第1駐車場の利用を一部制限する場合があります。
- ・施設は通常どおり使用できます。
- ・ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【工事期間】
令和4年3月末
まで（予定）



皆様のご意見をお寄せ下さい。FAX：271-5840

新潟市議会 9月定例会

(令和3年9月10日～10月4日)

新潟市議会9月定例会が開かれ、ワクチン接種体制確保や飲食関連事業者支援などの新型コロナウイルス対策関連予算などを含む、約106億7千万円の一般会計補正予算案など、すべての議案について可決されました。



◎一般会計補正予算 歳出の主な内容 (約106億7千万円)

◆ 新型コロナ対策分 80億787万2千円

<事業者支援など> 18億6230万円

- ・飲食関連事業者応援事業 2億4000万円
- ・Oh!弁当で地域のお店応援事業 1億5000万円
- ・地域を支える商店街支援事業 3000万円
- ・中央卸売市場事業会計繰出金(使用料減免) 1800万円
- ・宿泊事業者緊急支援事業 9500万円
- ・旅行事業者緊急支援事業 2000万円
- ・観光バス事業者緊急支援事業 2180万円
- ・バス・タクシー事業者緊急支援事業 1億3550万円
- ・新潟空港ターミナルビル運営継続支援事業 7200万円
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 10億8000万円

<保健・医療> 38億6797万2千円

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 33億円
- ・感染症発生動向調査事業 4億8500万円
- ・衛生環境研究所の検査体制強化 3150万円
- ・救急隊感染防止資器材整備事業 4200万円
- ・病院事業会計繰出金(感染症対応分) 947万2千円

<市民生活> 1億1810万円

- ・避難所における感染症対策事業 1200万円
- ・公園トイレ感染症対策事業 8000万円
- ・コンビニ交付システム戸籍本籍地対応事業 1110万円
- ・男性の育児休業取得促進事業 1000万円
- ・消防署所感染防止対策整備事業 500万円

<福祉・子育て> 1億5450万円

- ・低所得の子育て世帯生活応援事業 3860万円
- ・放課後児童健全育成事業 8160万円
- ・児童相談所W i - F i環境整備事業 160万円
- ・保育料等キャッシュレス導入事業 1210万円
- ・電子収納システム改修事業 2060万円

<商工> 15億8720万円

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 15億円
- ・DX人材育成支援事業 1320万円
- ・ITソリューション補助金 4000万円
- ・走りだす商店街支援事業 600万円
- ・宿泊おかわりキャンペーン事業 2300万円
- ・移住定住ポータルサイト「HAPPYターン」改修事業 500万円

<教育> 2億6680万円

- ・スクール・サポート・スタッフ配置事業 1億1680万円
- ・高等学校学習用端末等整備事業 8600万円
- ・たがいに にいがた 魅力発見事業 3400万円
- ・電子図書館事業 2000万円
- ・学習支援のための図書購入等事業 1000万円

<その他> 1億5100万円

- ・スマート農業導入支援事業 1億円
- ・新型コロナウイルス感染症対策協力基金積立金 5100万円

◆ その他補正 26億6501万3千円

- ・児童相談所庁舎整備改修事業 3億2850万円
- ・土地区画整理事業助成金 3億4390万円
- ・マイナンバーカード出張申請等事業 7500万円
- ・浄化槽設置整備事業補助金 8151万円
- ・原油流出対策事業 2000万円
- ・青山跨線橋補修事業 (債務負担行為設定 令和4～5年度 5億7000万円)
- ・新潟県競馬厩舎跡地売却事業 1360万円
- ・電子入札システム改修費 2480万円
- ・戸籍・住民記録システム等改修費 1060万円
- ・社会福祉施設等施設整備費補助金返還金 1450万6千円
- ・財政調整基金積立金 2億258万1千円
- ・財政調整基金積立金(追加分) 15億5001万6千円

Oh!弁当で地域のお店応援事業 お弁当代金の一部を割り引きします!

コロナ禍において地域の飲食店や関連事業者等は厳しい状況が続いていることから、この事業の登録店から購入する弁当代金の一部を割り引きするクーポンを発行し、飲食店へ補助することで地域のお店を応援します。

- ・クーポン利用期間：令和3年11月1日～令和4年1月31日
- ・市への利用申込み期間：令和4年1月21日まで
- ・割引について：この事業の登録店から、1個あたり税抜き単価3,000円以上の弁当を5個以上購入。1個あたり税抜き金額の半額(上限2,000円)を割り引き
- ※消費税は利用者負担



※ 詳しくは市ホームページまたは商業振興課(226-1633)までお問い合わせください。



ご意見・ご要望をお寄せください

発行/新潟市議会議員

佐藤豊美

※ 紙面の都合で全てを掲載できません、詳しくは佐藤豊美までお尋ねください。

事務所：〒950-0028

新潟市東区小金台6番3号

電話/025-271-5838

FAX/025-271-5840

この広報紙は新潟市議会政務活動費で作成しました。

2022年1月15日

請求番号

御 請 求 書

佐藤 豊美 様

新潟みらい総研

〒951-8067 新潟市中央区本町通5-231
TEL : 025-222-7801

下記のとおり御請求申し上げます。

担当：

合計金額 ￥342,951

作業内容・品名		数量	金額	合計
※ 全て税込み価格です				
1	市政報告 令和4年1月号 製作費 B4 4c/4c、製作一式	1	50,000	50,000
2	印刷費 B4輪転機サイズ 4c/4c 折り無し 印刷一式 33,610部 (新聞折込33,510部+手配り分100部)	1	166,370	166,370
3	新聞折込料金 (東区) B4サイズ 1部あたり	33,510	3.740	125,328
	新聞折込管理料 (東区) B4サイズ 1部あたり1% ※ 令和4年1月23日(日)新聞折込	33,510	0.0374	1,253
		小計		342,951
		合計		342,951
備考：				



市政報告

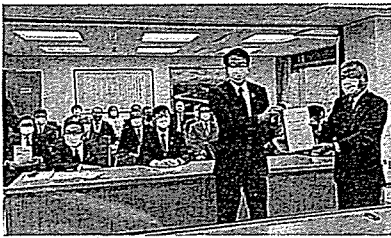
発行/新潟市議会議員

佐藤豊美

事務所：〒950-0028
新潟市東区小金台6番3号
電話/025-271-5838
FAX/025-271-5840

市議会会派「翔政会」 令和4年度当初予算編成に関する要望

12月17日、佐藤豊美の所属する市議会
会派「翔政会」（代表：皆川英二）は、
中原八一市長へ令和4年度予算編成に
関する要望書を提出しました。その中から
【東区】についてを抜粋します。



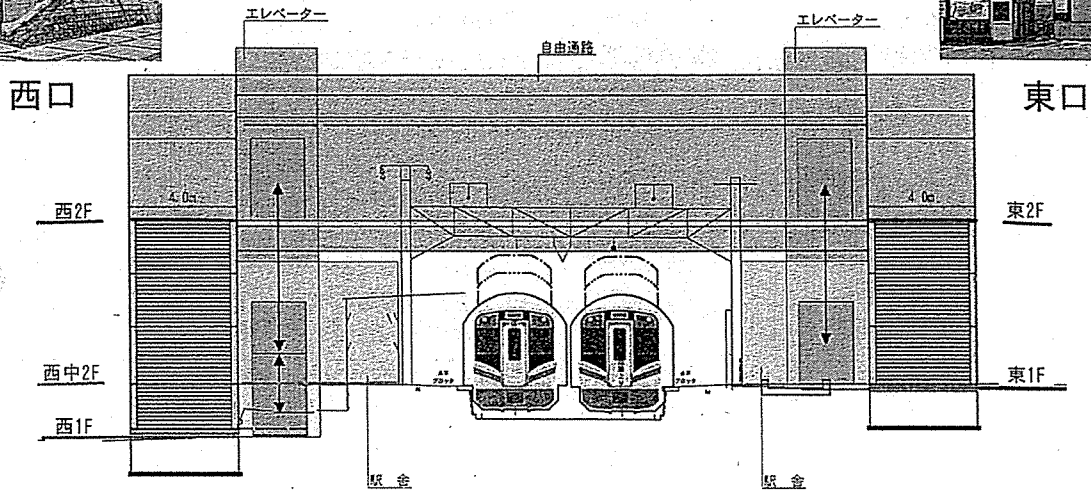
- 1 浸水被害解消のため、公共下水道の整備、田んぼダムの整備拡大等、雨水排水対策を図られたい。
- 2 越後石山駅付近に交番を設置されたい。
- 3 越後石山駅のバリアフリー化の早期実現を図られたい。
- 4 越後石山駅東口の道路整備を早期に着手されたい。
- 5 本所排水区での大雨による背割排水路の容量不足に対策を講じられたい。
- 6 竹尾インター渋滞緩和のために主要地方道新潟港・横越線（通称「赤道」）の拡幅を図られたい。
- 7 山木戸・逢谷内線（新潟地域振興局庁舎前）の一方通行解除を図られたい。
- 8 新潟バイパス下の山木戸・逢谷内線カルバートボックスの拡幅を図られたい。
- 9 紫竹踏切の渋滞緩和の為の対策を講じられたい。
- 10 東新潟中学校脇の栗の木川沿いの樹木剪定、伐採、及び街路灯設置を求める。

JR越後石山駅バリアフリー化（案）

- ・駅舎のバリアフリー化 基本設計に着手
- ・駅舎橋上化、東口へのアクセス道路 調査



線路断面図



自由通路西側の特徴

- ホームの高さは今と変わりません。
(広場と約1.7mの高低差があります。)
- エレベーターは3階層になり、出入口は3つです。
 - ・西1階は西口広場と同じ高さで、自由通路の下に出入口があります。
 - ・西中2階はホールと同じ高さで、駅舎側に出入口があります。
 - ・西2階は自由通路と同じ高さで、自由通路内に出入口があります。
- 自由通路は24時間通行可能です。

自由通路東側の特徴

- ホームと広場の高さは同じです。
- エレベーターは2階層になり、出入口は2つです。
 - ・東1階は東口広場と同じ高さで、駅舎側に出入口があります。
 - ・東2階は自由通路と同じ高さで、自由通路内に出入口があります。
- 自由通路は24時間通行可能です。

※現時点での計画(案)になります。駅舎及び自由通路の形状は、意見交換を行い検討を行います。

皆様のご意見をお寄せ下さい。FAX：271-5840

新潟市議会12月定例会

(令和3年12月2日～12月22日)

新潟市議会11月臨時会

(令和3年11月25日～11月29日)

12月2日から12月22日までの会期で新潟市議会12月定例会が開かれ、工事の早期着手や市独自の経済対策、新型コロナ対策の追加関連予算などを含む一般会計補正予算案など、すべての議案について可決されました。また、11月25日から11月29日の11月臨時会では、新型コロナ対策分と人件費補正の補正予算が可決成立しました。

◎一般会計補正予算 歳出の主な内容から注目の事業

◆ 新型コロナ対策分 5億6310万8千円

- <11月補正予算> 1億9650万円
- ・学校園における新型コロナウイルス感染症対策事業 4650万円
 - ・感染症対策にかかる学校体育館等Wi-Fi整備 9000万円
 - ・学習における感染症対策事業 6000万円
- <12月補正予算> 3億6660万8千円
- ・Oh! 弁当で地域のお店応援事業 1億円
 - ・国民健康保険事業会計繰出金（新型コロナ減免分） 6000万円
 - ・結婚新生活支援補助 1490万円
 - ・農業経営継続支援金 1000万円
 - ・図書館マイナンバーカード連携事業 1080万円
 - ・学習用端末に係るインターネット回線増強722万7千円
 - ・西蒲原地区休日夜間急患センター負担金 1624万4千円
 - ・病院事業会計繰出金（感染症対応分）1億2203万7千円
 - ・新型コロナウイルス感染症対策協力基金積立金2540万円

◆ 本市独自の経済対策関連 56億3590万円

- ・新事業展開サポート事業 2億8000万円
- ・新事業展開資金貸付金 8億4000万円
- ・事業承継・引継ぎ支援事業 2500万円
- ・地域のお店応援商品券発行事業（第3弾） 12億5000万円
- ・地域を支える商店街支援事業 1億3000万円
- ・ITソリューション補助 8600万円
- ・新規採用活動支援事業 2700万円
- ・社員スキルアップ応援事業 1000万円
- ・移住促進特別支援事業 2000万円
- ・世界遺産登録を見据えた連携事業 1500万円
- ・新しい観光スタイルの推進 1億7450万円
- ・MICE誘致補助 6700万円
- ・魅力発信・誘客推進事業 1800万円
- ・観光客おもてなし態勢促進事業 600万円
- ・農地の受け手拡大支援金事業 9000万円
- ・スマート農業導入支援事業 1億1800万円
- ・にいがたを贈ろう！農水産物産地直送支援 8000万円
- ・未来に向けたバス・タクシー利用者支援 1億9800万円
- ・灯油購入費等特別給付金 3億9000万円
- ・学校園感染症対策事業 2億9000万円
- ・消防署所感染症対策事業 2億5000万円
- ・公共施設感染症対策事業 7330万円
- ・避難所における感染症対策事業 6000万円
- ・スポーツ施設感染症対策事業 1000万円
- ・消防装備充実強化事業 810万円
- ・健幸すまいるリフォーム助成事業 1億2000万円
- ・道路・公園維持補修事業 7億円
- ・公共施設修繕事業 1億円
- ・学校園老朽施設改修事業 2億円

◆ 新年度工事等の早期着手 32億2990万円

- ・公共建築物保全適正化推進事業 25億円
- ・公共建築物特定天井安全対策事業 3億4700万円
- ・公共建築物解体事業 4770万円
- ・道路橋りょう工事平準化事業 3億3520万円

◆ 国補正予算関連 256億3017万円

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 28億円
 - ・住民税非課税世帯に対する給付金 79億3300万円
 - ・子育て世帯への臨時特別給付 56億5000万円
 - ・子育て世帯への臨時特別給付（補正追加） 56億円
 - ・学校改修事業 26億4840万円
- 他に新潟駅高架下交通広場整備事業など

※ その他に多くの補正予算があります。紙面の都合で全てを掲載できません。詳しくはお尋ね下さい。

新型コロナワクチン 3回目の接種 1月中旬から順次接種券を発送

新潟市コロナワクチン専用コールセンター
☎ 025-250-1234

新型コロナワクチンの2回目接種が完了した18歳以上の人を対象に、3回目の接種を実施します。接種券は、1月中旬から順次発送します。接種券が届くまでお待ちください。

年齢	2回目の接種方法	3回目の接種方法	予約
65歳以上	集団接種	集団接種	不要（日時・会場を指定します）
	個別接種	個別接種	必要（接種券が届き次第、予約ができます）
64歳以下の方は、3回目の接種では集団接種・個別接種とも予約が必要			



ご意見・ご要望をお寄せください

発行//新潟市議会議員 **佐藤豊美**

事務所：〒950-0028
新潟市東区小金台6番3号
電話/025-271-5838
FAX /025-271-5840

この広報紙は新潟市議会政務活動費で作成しました。

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤豊美
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	4
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和4年3月27日		
支出年月日	令和4年3月23日		
支出金額	335,720 円		
支 出 先	新潟みらい総研		
使 途 内 容	市政報告令和4年3月号(製作、印刷、折込)振込手数料を含む		
備 考	R4/3/27新聞折込(32,650部)、手配り(100部)		

領収書貼付欄

(広報費)

第四北越銀行

お取引明細票

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容				
04-03-23	255	26	N				28	振込				
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額 円	消費税込 手数料別	お取引後元帳残高 円
										¥335,445	¥275	[REDACTED]

* お振込明細 * 0A0028

お振込先 [REDACTED]

09:47

ニカ`タミライソウケン カカワ イチ 様

ご依頼人 サウトヨミ 様

TEL025-271-2552

印紙税申告納付につき新潟
総務課承認済

※ご利用いただきありがとうございます。お取引の明細は上記のとおりでございます。 印紙税給付の必要がない場合は
 ●ご利用のお客様へ *印で消しております。
 ○ご利用の日および時間により当行所定の手数料(含消費税)を手数料欄記載のとおり
 お支払いいただいております。 裏面のご案内を合わせてご覧ください。
 ○ただしキャッシングサービスの場合は、ご利用日の決済日にお取引口座からお支払い
 いただけます。

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

2022年3月20日

請求番号

御 請 求 書

佐藤 豊美 様

新潟みらい総研

〒951-8067 新潟市中央区本町通5-231
TEL : 025-222-7801

担当:

下記のとおり御請求申し上げます。

合計金額 ¥335,445

	作業内容・品名	数量	金額	合計
		※ 全て税込み価格です		
1	市政報告 令和4年3月号 製作費 B4 4c/4c、製作一式	1	50,000	50,000
2	印刷費 B4輪転機サイズ 4c/4c 折り無し 印刷一式 32,750部 (新聞折込32,650部+手配り分100部)	1	162,113	162,113
3	新聞折込料金 (東区) B4サイズ 1部あたり	32,650	3,740	122,111
	新聞折込管理料 (東区) B4サイズ 1部あたり1% ※ 令和4年3月27日(日)新聞折込	32,650	0.0374	1,221
		小計		335,445
		合計		335,445
備考:				



市政報告

発行/新潟市議会議員
佐藤豊美
 事務所：〒950-0028
 新潟市東区小金台6番3号
 電話/025-271-5838
 FAX/025-271-5840

新潟市議会 2月定例会

2月17日から3月30日(3月23日の本会議で審議は終了、3月24日～30日は予備日)までの会期で新潟市議会2月定例会が開かれ、令和3年度分が新型コロナ対策や除雪費の増額などを計上した一般会計補正予算など、令和4年度分が一般会計と8特別会計、下水道、水道、病院の各企業会計の当初予算のほか、条例の制定・改正や規定の整備、人事案などが審議され可決承認しました。

新潟市令和4年度一般会計当初予算

3,922億円 対前年度比 **+56億円**
+1.4%

予算編成の基本方針

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響への対応
- (2) 「選ばれる都市」の実現に向けた取り組み
- (3) にいがた未来ビジョンに掲げた都市像の実現
- (4) 真に取り組むべき重要課題に対応するための不断の見直し

【令和4年度一般会計当初予算編成のポイント】

- ◆「感染拡大防止対策」「経済社会活動の再興」 68億円
 ※12月補正で56億円、2月補正で80億円を計上しており、当初予算と一体的に実施
 - ・新型コロナウイルスワクチンの接種体制を確保
 - ・脱炭素化に取り組む企業の設備投資に補助
 - ・GIGAスクール運営支援センターによる支援基盤の構築
- ◆「にいがた2km」に関連する取り組み 28億円
- ◆衛生費 324億円
 - ・新型コロナウイルスワクチンの接種体制を確保(再掲)
 - ・子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的な勧奨
- ◆普通建設事業費 331億円
 - ・令和5年の駅直下バスターミナルの完成に向け、新潟駅周辺整備を推進
 - ・(仮称)上所駅開業に向け事業を推進
 - ・都心の優良建築物の整備を促進
 - ・(仮称)山潟コミュニティハウスの新設に着手
 - ・児童相談所の増改築工事が本格化
- ◆市債残高(臨時財政対策債除く) △77億円

東区 令和4年度 主な取り組み

人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元の企業や大学などと連携を深め、協働によるまちづくりを推進し心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、「産業のまち東区」の特色を生かした魅力の創出や活用に取り組むことで、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。

特色ある区づくり予算

- 産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト
 地元企業や団体等との連携により培ってきた資源・取り組みを強化・発展させるとともに、「産業のまち東区」の魅力を発信します。(650万円)
- ウェブでつながるマタニティ期からの子育て応援
 妊娠期から父母双方に育児知識を得てもらい、知らないことによる虐待リスクの減少と出産後の不安感・孤立感の解消を図ります。講座や相談会は集合形式に加えてリモート開催を実施するなどウェブ活用を進めます。(420万円)
- 歯っぴーすまいるプロジェクト
 子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・放課後児童クラブ・保育園・幼稚園等と連携した歯と食育の健康づくりを行います。(190万円)
- 地域と取り組む！高齢者見守り訪問・介護予防
 第三者の目が届いていないと思われる75歳以上の高齢者を対象に、民生委員の協力を得ながら見守り訪問を実施し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。(250万円)
- みんなで見守ろう認知症！おれんじネット (80万円)
 認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症研修会、SOS検索模擬訓練等を実施し、認知症に対する理解を深め、地域で見守るネットワークづくりを推進します。

- 地域の防災力向上
 「防災出前講座」の開催により、自然災害への備えや、避難の際の感染症対策を学んでもらうことで、地域防災力の向上を図ります。(320万円)
- 避難所運営ワークショップ
 実際の避難所運営を想定したシミュレーションを行い、具体的な運営のイメージを持ってもらうことで、災害時における円滑な避難所運営の確立を目指します。(140万円)
- 美しい東区環境づくり
 区内一斉清掃や地域のボランティア清掃を通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。(110万円)
- じゅんさい池みらいプロジェクト
 じゅんさい池の価値や魅力を周知し、自然環境を活かした憩いの空間づくりに努めます。また、「じゅんさい池みらいプラン」に基づく取り組みを実施します。(350万円)
- 東区歴史文化プロジェクト
 東区市民劇団による演劇公演や、個人・団体による作品展示、区内中学校文化部の活動発表など文化を発信するとともに、区の歴史の普及啓発活動に取り組みます。(290万円)
- ◆東区自治協議会提案事業(300万円)
 地域課題解決に向けた事業を実施します。

皆様のご意見をお寄せ下さい。FAX：271-5840

新潟市議会 2月定例会 【令和4年2月17日～3月30日】 (3月23日の本会議で審議は終了) 3月24日～3月30日は予備日

◎ 2月定例会 一般会計補正予算 歳出の事業概要

◆ 新型コロナ対策分 79億9481万2千円

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 60億8000万円
まん延防止等重点措置の適用を踏まえた時間短縮営業及び酒類の提供停止等に応じた事業者に対して、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金を支給します。
- ・ 飲食関連事業者応援事業 8000万円
まん延防止等重点措置の適用に伴い、飲食店等を対象に時間短縮営業等が要請されるなか、飲食店との取引が減少するなど、売上が減少する飲食関連事業者に対し、1事業者につき10万円を支給します。
- ・ 住民税非課税世帯に対する給付金 7億8000万円
令和3年度住民税非課税世帯に対する1世帯あたり10万円の給付金について、家計急変世帯分を増額します。
- ・ 医療提供体制整備事業 1億円
三次救急病院の病床ひっ迫を回避し、重症の新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ体制を整備するため、一般救急における緊急性の高い疾患について二次救急病院での輪番体制を構築し、医療提供体制の安定を図ります。
- ・ 感染症入院医療費負担金 1億3000万円
新型コロナウイルス感染症患者の入院医療費に係る公費負担が当初の見込みを上回ったため、増額します。
- ・ 公共施設修繕事業 5億1610万円
経済対策として公共施設の修繕工事などを行います。
- ・ 特定不妊治療費助成事業 1億4909万4千円
国の補正予算に伴い、不妊治療を受けている方に対して、その治療費の一部を助成することにより、不妊で悩む方の経済的負担の軽減を図ります。
- ・ 不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査事業 480万円
新型コロナウイルスの感染症流行下で強い不安を抱える妊婦が、産婦人科医と相談し、本人が希望する場合、分娩前の新型コロナウイルス感染症検査費用を助成します。
- ・ 給食用食器更新事業 1億4700万円
学校給食用食器について、新型コロナウイルスの消毒に有効とされる塩素系消毒にも対応したものに入れ替えます。
- ・ 県内高速バス運行継続支援事業 500万円
- ・ DXアドバイザー活用事業 141万8千円
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策協力基金積立金 140万円


◆ その他補正分 60億9489万5千円

- ・ 除雪対策費 8億1000万円
今年度の除雪費等について、不足する事業費を増額します。
- ・ 道路橋りょう維持補修事業 7億3000万円
大雪に備え確保していた国費を活用し、舗装修繕、法面対策、橋りょう耐震補強などを行います。
- ・ 住民記録システム改修事業 2440万円
- ・ 障がい福祉施設整備事業 5220万円
- ・ 障がい福祉サービス等事業 12億4480万8千円
居宅介護や共同生活援助等において、利用者数の増加等により障がい福祉サービス費等が見込みを上回るため、不足分を増額します。
- ・ 保育士等処遇改善事業 9684万8千円
国の補正予算に伴い、私立の幼稚園、保育所、認定こども園及び地域型保育事業所等職員の処遇改善を行います。
- ・ 放課後児童支援員等処遇改善事業 2028万4千円
- ・ 社会的養護従事者処遇改善事業 172万3千円
- ・ こども医療費助成事業 6755万円
助成額が見込みを上回るため、不足分を増額します。
- ・ 私立保育園等運営費 11億3254万6千円
利用児童数の増加等に伴い、私立保育園等の運営費が見込みを上回るため、不足額を増額します。
- ・ 病児・病後児保育事業 7249万6千円
利用児童数の増加等に伴い、病児・病後児保育施設に支払う委託料が見込みを上回るため、不足分を増額します。
- ・ 西堀地下施設改修事業 4100万円
- ・ じょんのび館改修に伴う減収補填 1350万7千円
- ・ 農道長寿命化事業 180万円
- ・ 県営土地改良事業負担金 4億7190万円
- ・ 漁港整備事業 7300万円
- ・ (仮称)上所駅整備事業 1500万円
- ・ 直轄事業負担金 1億7000万円
- ・ 財政調整基金積立金 10億円
- ・ 公債管理事業会計繰出金 △ 3億4258万6千円
- ・ 国民健康保険事業会計繰出金 △ 6000万円
- ・ 財政調整基金積立金(追加分) 4億5841万9千円
旧白山浦庁舎の売却収入を、財政調整基金へ積み立てます。

新型コロナワクチン 新潟市コロナワクチン専用コールセンター

3回目の接種 早い接種予約を

新型コロナウイルスの3回目の接種を実施しています。接種券が届き次第予約ができます。

封筒イメージ 

時間 午前8時半から午後6時

集団接種の予約・変更、ワクチンについての問い合わせ

☎ 025-250-1234

接種券の再発行、集団接種予約の前日・当日キャンセル

☎ 025-250-0080

集団接種 予約専用
←スマートフォンはこのQRコードから

2回目の接種から6カ月たっても接種券が届かない人は、新潟市コロナワクチン専用コールセンターに問い合わせてください。



ご意見・ご要望をお寄せください

発行//新潟市議会議員 **佐藤 豊美**

事務所：〒950-0028
新潟市東区小金山6番3号
電話/025-271-5838
FAX /025-271-5840

この広報紙は新潟市議会政務活動費で作成しました。